

意見交換会実施報告書

開催日時	平成 24 年 6 月 5 日 午後 7 時 30 分 ～ 9 時 00 分
開催場所	登米公民館 講座室
出席議員	代表者 佐藤 勝 司会者 中澤 宏 報告者 田口 久義 記録者 庄子 喜一 金野 静男 関 孝
参加市民数	15 人
実施内容報告	●合併後の議会運営における主な変化 ○会派が結成され、第 1 回定例会（当初予算審議）で代表質問を実施。 ○賛否が分かれた議案の採決結果（議員一人ひとりの賛否）を議会だより、ホームページに掲載。 ○疑義のある議案の否決や不認定、修正案提案などの確な意思表示。 ○常任委員会活動、特別委員会活動など議会活動の活性化。（大震災をうけ、東日本調査特別委員会が 23 年 4 月 12 日設置された。） ●最近の議会における目玉となった議題 ○防犯灯 LED 化事業、コンビニ証明事業予算について、審査の過程で議会の理解が得られないとの執行部判断により、削除する予算案の訂正が提出されたが、議会の主体性を示すべきとのことから否決。議員の動議による修正案を可決した。 ○「まちづくり基本条例」「景観条例」の制定。 ○介護保険料の引き上げについて。 ○放射能汚染稲わらの処理問題について。 ●平成 24 年度の主な事業と予算、東日本大震災調査特別委員会の調査内容、常任委員会活動の概要は資料のお目通しを願った。 Q 防犯灯 LED 化事業、コンビニ証明事業の内容と、市から省エネ効果など具体的に比較検討できる提案があったのか。 A 防犯灯 LED 化事業は、市内に設置されている 8000 基の防犯灯をすべて LED 化するもので、本年度 1000 基分、6000 万円を予算化。長寿命化については有効であるが、費用対効果がわずかであり、他市の低コストでの開発の例や電力会社への申請単価、市内事業所での開発など、更に研究、検討を加える必要がある。 コンビニ証明事業は、全国のセブンイレブンで住民票や印鑑証明書を自動交付できるもので、6277 万円を予算化。コンビニでの証明書交付には住民基本台帳カードが必要となるが、現在の普及率は 4.4% である。住基カードをどう普及させるかが課題であり、熟度がいまいである。また、東日本大震災の復興を最優先に考えるべきとの意見が多数であった。 Q 防犯灯の LED 化について、LED は熱を発しないことから、特に橋などの設置は着雪が予想され不向きである。また、平成以前に設置された蛍光灯タイプの防犯灯には雑音解消のための電解コンデンサに PCB 含有の可能

		性があり、要注意。 A 担当の教育民生委員会に伝えたい。 Q 市議会の傍聴者はどれくらいか。 A 1人から2人が多く、たまに、団体の傍聴がある。 Q 少ない要因は。無関心の方々にどう働きかけるのか。 A 家庭でのインターネット活用や総合支所でもみることができる状況である。議会基本条例を制定した意義がここにあり、こうした機会を重ねていきたい。
	意見交換	Q 福島第一原発事故に伴う放射線の影響について、事故以前の放射量はどれくらいあったのか知っているか。 A 自然界にも存在しているが、以前のデータはない。 Q 除染による汚染水はどこにいったのか。 A 雨などにより、川から海に流れ、魚などに影響を及ぼしている。 Q 汚染稲わらの処理方法は。 A 一次保管は2ヵ年であり、焼却処分が検討されているようだが、国の方針が定まっていない。 Q 水道水について、放射性物質の検出はなかったか。 A 定期的に検査しており、安全である。 Q 震災時、防災無線のバッテリー切れにより、作動しなかったことは、定期点検、運転管理がなされていなかったことによるものでないか。 A 確認したい。 Q 平筒沼の自然保護地域の管理について、予算が足りないのではないか。公衆トイレは冬期間、凍結によるためか閉鎖され使用できない。議員は、条例を制定するだけでなく、経過もしっかり見守ってほしい。 A 議会提案により、散策路の橋が整備された経緯がある。管理が総合支所、商工観光課、環境課と複雑になっており、改善を要望したい。 Q 市はもっと地域がよくなるよう考えてほしい。中央の迫地域だけが発展している。地域がバランス良く発展するよう事業所、働く場を設けてほしい。 A 企業の進出は、交通の便などさまざまな条件を考慮しての進出と思う。議会では、県北高規格道路の整備に20万㎡の土量が必要なことから、近隣の山を土取場とし、この跡地を工業団地にすることも提案されている。 Q 市立病院について、高齢者の療養ベッドを市内で確保できないか。また、市立病院から紹介され転院した市外の病院の患者や家族の対応状況を知っているか。 A 在院日数により一度、転院、退院をしなければ診療報酬が下がるという医療費削減を目的とした国の医療制度と高齢化がさらに進む地域のニーズが相反していることが課題である。国の動向、市立病院改革プランの推移を検証し、教育民生委員会で議論していきたい。お話の病院の状況は理解している。 Q 日根牛区画整理事業について、宅地造成地2箇所既存住宅より高く土盛

		りされ困っている。 A 状況を調査したい。
要望・提言等		○ 女川原発再稼動にあたって、協定など行政との協議内容を隠さず、市民に知らせてほしい。 ○ 万が一の原発事故を想定し、水道水の安全対策を実施すべき。 ○ 太陽光発電など原子力発電から自然エネルギーに転換を。
その他 特記事項		